



いちほまれ速報 No.1

【生育調査状況と今後の管理情報】

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

● いちほまれば茎数が増加しやすいので適期中干しの実施が多収のポイントです。

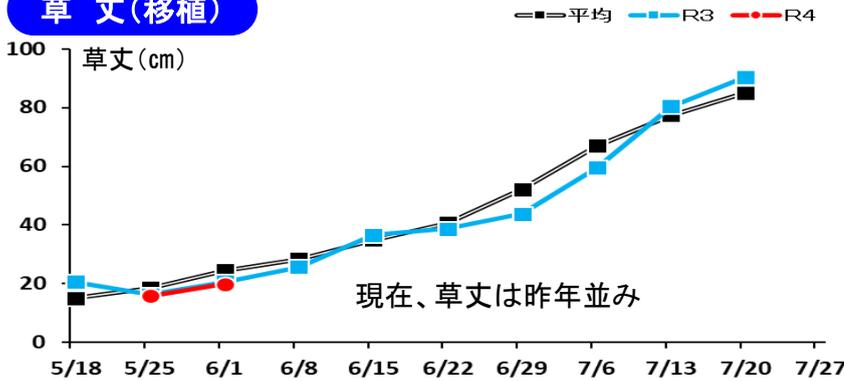
1. J A 生育調査状況 (6月1日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	R4	5月20日	19.8	156.0	4.3	3.7
	R3	5月20日	20.6	92.8	4.7	3.6

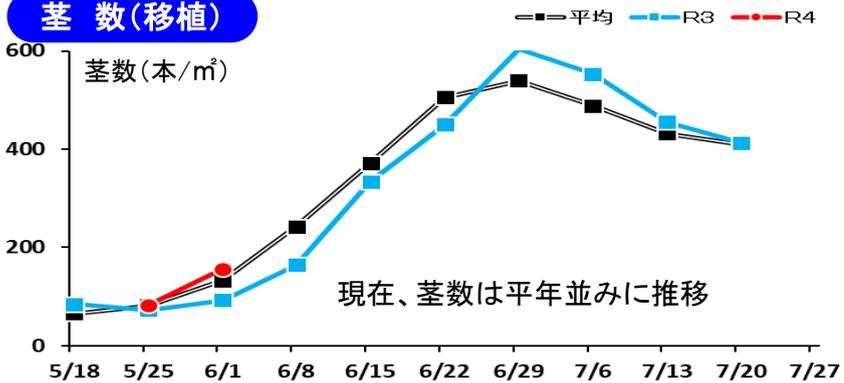
5月下旬は気温も上昇し夏日となる天気も多くなりましたが、初期の活着が進まず、1株当たりの茎数が少ない圃場も見られます。葉の一部にドロオウムシの食害が見られる圃場も散見されましたが、今後の生育に大きな影響はありません。

2. 茎数の推移と今後の管理

草丈(移植)



茎数(移植)



移植

- 1株あたりの茎数確保のため、浅水管理を続けましょう。
- 今後は、圃場内の雑草確認を行い、雑草を確認したら、早期に除草対策を行いましょう。

直播

- 出芽後は入水し適期の除草剤を散布しましょう。
- 除草効果を高めるため、しっかり湛水状態を確保しましょう。

イモチ病予察

- 補植苗は早急に処分
- イモチ予防剤の施用
- 田植え時に箱施用剤(イモチ病予防剤)を施用していない場合は必ず散布する。

イモチ病の発生に注意
補植苗を早急に処分!



3. いちほまれ栽培ポイント!

① 軟弱徒長の抑制

移植後の深水は、軟弱徒長を助長します。健全な生育を図るため、浅水管理や田干しを実施しましょう。

② 雑草の発生に注意

雑草の生育が旺盛になっています。ヒエ・ホタルイがみられる圃場では、中後期除草剤で早めに防除しましょう。

- 中期剤: アクシスMX粒剤
- 後期剤: トドMF1キロ粒剤
- ヒエ剤: クリンチャー1キロ粒剤
- 広葉剤: ハサグラン粒剤



適期管理で品質・反収向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『北部支店』が担当しました。